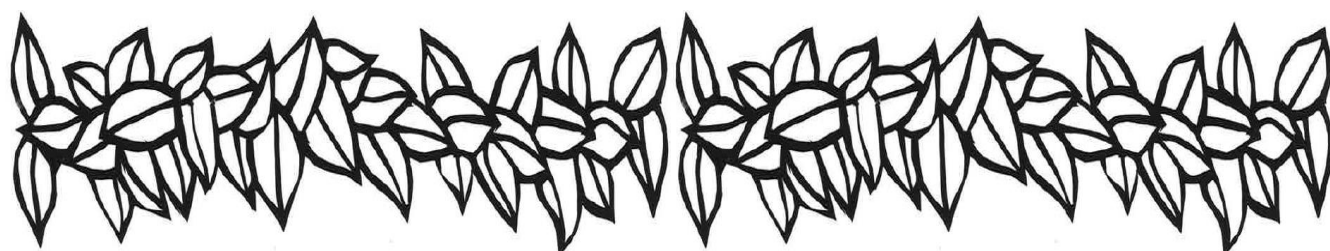


**2023年度
新型コロナウイルス感染症
予防啓発ポスター&川柳
作品集**





今年度もたくさんの作品をご応募頂きありがとうございました。

新型コロナウイルスの取扱いが変わった後も、感染対策の基本としての手洗いや体調が悪いときの咳エチケットなどが大切であることが伝わってくるすばらしい作品ばかりでした。こうした作品を通じて、みなさんが学んだことが社会の役に立つということに自信をもっていただければと思います。

現在もコロナだけでなく、インフルエンザなどのほかの感染症も流行していますので、日常生活の中で自分できること、みんなできることは何かを一緒に考えて、実りある学校生活を送ってもらえることを期待しています。

札幌医科大学 医学部 公衆衛生学講座
教授 大西 浩文



SAPPORO

講 評

○ポスター

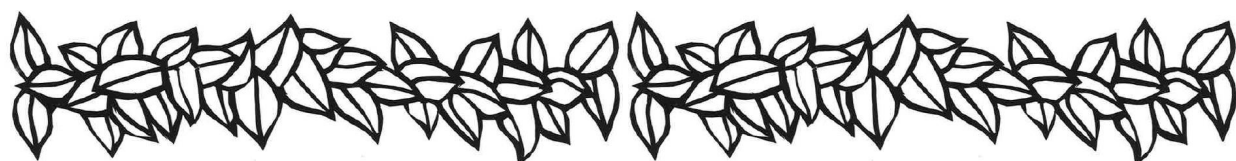
とてもキレイな色づかいとわかりやすい言葉を使っており、どれも目を引く印象的な作品ばかりでした。感染症の予防は、日頃からの手洗いひとつひとつの積み重ねというメッセージがとてもよく伝わりました。感染症に強いまちづくりをみんなで進めていきましょう。

○川柳

日々、感染症の予防に取り組むみなさんの心の声が5・7・5の中でとてもうまく表現されていました。クスッと笑える作品、友人や家族と過ごすあたたかい日常が垣間見える作品など、とても素晴らしい作品ばかりでした。

札幌市長 秋元 克広

予防啓発ポスター作品紹介





病理賞

円山小 2年
たん えつよう さん



病理賞 宮の森中賞
医大賞 花王賞

山鼻南小
さわやか委員会



病理賞 医大賞 花王賞
伏見中賞 柏中賞

南月寒小
藤原 美月 さん

病 理 賞 講 評 : ポ ス タ ー

すべての作品は、どれもすばらしい出来栄であり、評価するうえで、いずれも実質的な差はありません。また、コロナやインフルエンザなどの基本的な感染症の性質やその対策を十分に理解しているとわかるような完成度の高いものばかりで、みんなの努力に感心しました。

円山小学校 2年生 たん えつよう さん

感染症の病原体を標的に、図の中央部で力強く攻撃するさまを描き、感染症対策まで表現されており、印象的な作品です。

山鼻南小学校 さわやか委員会

感染症対策としての手洗いを表現する一方で、感染症対策を通して他者への気遣いが示されており、心優しい作品です。

南月寒小学校 6年生 藤原 美月さん

「脱、感染症」とのタイトルのもと、印象的に表現されている悪役を力強く攻撃する姿が描かれており、表現力の高い作品です。

発寒西小学校 及川 凜々花 さん

「手はいつあらえばいいの?」と具体的な力強い表現を画面の中央に配置し、感染症対策の具体的な例を周囲に描いており、訴える力の大きい作品です。

伏見中学校 2年 植松 渡 さん

一見、非常にシンプルながら、中央に大きく配置された手で、感染症対策としての手洗いが有効に表現されており、だれが見てもわかる秀逸な作品です。



病理賞 医大賞 花王賞 オレンジ賞
北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
ユニセフ賞

発寒西小学校
及川 凜々花 さん



病理賞

伏見中学校 2年
植松 渡 さん

総 評 医 大 賞

どの作品も力作ぞろいで、選ぶのにとっても迷いました。感染症には、正しい手洗い、消毒、うがい、マスク着用を行うこと、よく眠り、バランスよく食事をとること、適度に運動すること、たくさん笑うことなどが大切であり、しかも「みんな」で取り組む必要があります。みなさんの作品にはこうした大切なポイントが描かれていて、素晴らしかったです。これからも、自分もまわりも元気で過ごすために、対策を行いましょうね。

札幌白樺幼稚園 年長 よしだ あかり さん

てあらいをして、びょうきのもとがすくなくなり、てがぴっぴかぴかになったようすをかいてくれました。きもちよいね！

円山小 1年 菅 愛瑠 さん

こまかな手のあらいかたを、すてきなデザインでえがいてくれました。すばらしいです！

円山小 2年 福井 莉子 さん

けんこうですぐすために、よくねむり、よく食べることはとってもたいせつなことですね。そう！けんこう第一ですごしましょう！

円山小 4年 藤原 橙子 さん

手洗い、消毒、うがいの大切さを、わかりやすく、きれいに表現してくれました。みんなで「マスター」をめざしましょう！

南月寒小 2年 鶴岡 ちよ さん

インフルエンザウイルスには、てあらい、うがいがとても大切ですね。とってもきれいにかいてくれました！

南月寒小 藤原 美月 さん

脱感染症。このためには「みんな」で取り組むこと、マスクをすること、手洗いが大切。そのことを、インパクト抜群の絵で表現してくれました。素晴らしい！

発寒西小 及川 凜々花 さん

手を洗うは、どんなとき？ のぎもんに上手にこたえるポスターになりました。みてすぐわかる、素晴らしいポスターですね。



医大賞 花王賞 ユニセフ賞 東京サラヤ賞

円山小 1年
菅 愛瑠 さん



医大賞

円山小 2年
福井 莉子 さん



医大賞 宮の森中賞

円山小 4年
藤原 橙子 さん



医大賞

札幌白樺幼稚園 年長
よしだ あかり さん



医大賞

南月寒小 2年
鶴岡 ちよ さん



宮の森中賞 医大賞 花王賞 オレンジ賞

札幌白樺幼稚園 年長
苔米地 柚葵 さん



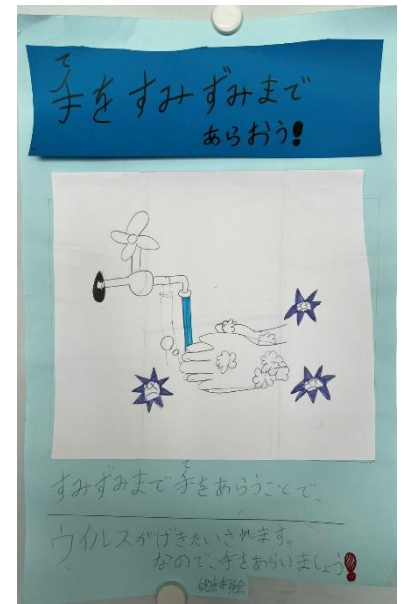
市長賞 花王賞

円山小1年
村上 晴都 さん



花王賞

円山小 6年
白鳥 みうさん



花王賞

新川中央小
健康委員会



花王賞

南月寒小ミニ児童会館 2年
たけい さき さん



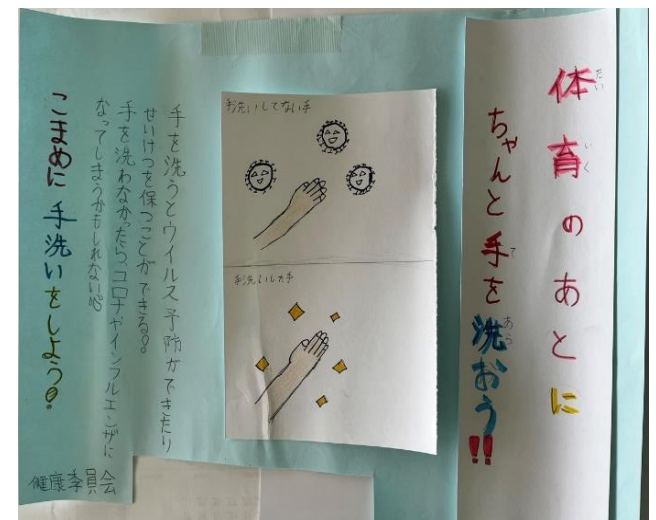
花王賞

発寒西小 1年
なかしま ひな さん



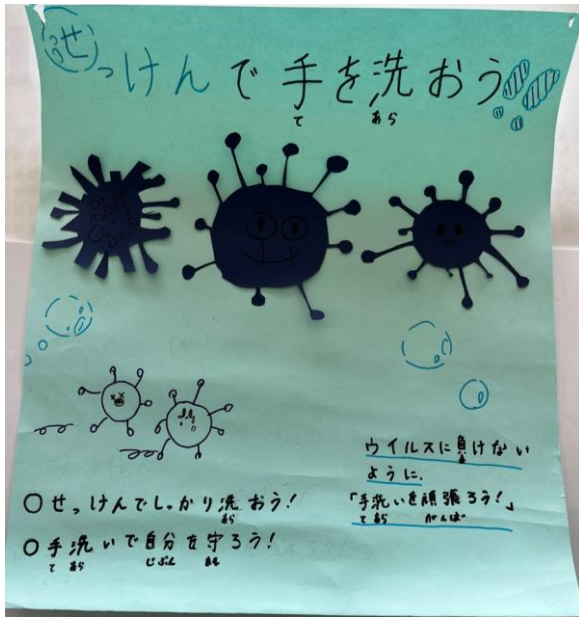
花王賞

伏見中 2年
瀬川 莉央さん



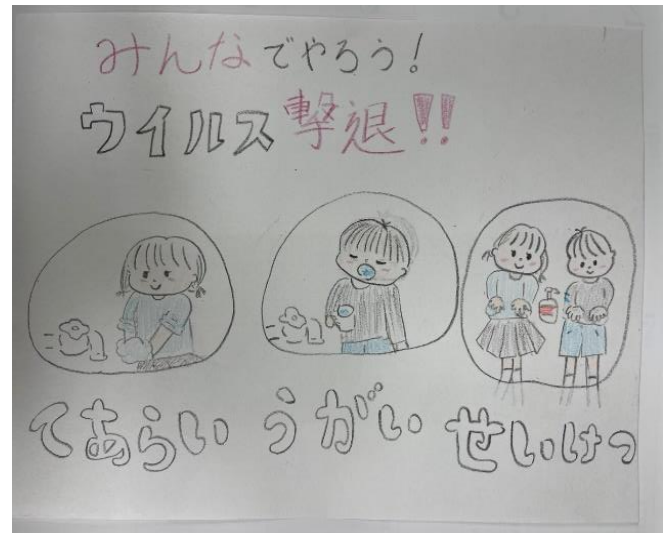
医大賞

新川中央小
健康委員会



医大賞

新川中央小
健康委員会



医大賞

伏見中 2年
藤川 結良 さん

講 評 医 大 賞

- ① 円山小 1年 鈴木 彩心 さん
講評：目を引く構図と色使いで、手洗いの大事さが伝わってきます。
- ② 円山小 4年 安積 咲希 さん
講評：ゲームをデザインに使うことで、興味を引きます。楽しく学ぶことができそうですね。
- ③ 円山小 5年 大石 和花 さん
講評：うがいの正しい方法に特化しているところが、独自性あって良いです。
- ④ 新川中央小 健康委員会
講評：リアルなウイルスの切り絵で、思わず手を洗いたくなってしまいそうです。
- ⑤ 伏見中 2年 藤川 結良 さん
講評：手洗い・うがいに加えて、少し忘れがちですがアルコール手指消毒も大事ですね。

宮の森中賞 【ポスター】講評

円山小 1年 山科 萩雅 さん
手洗いの大切さがとてもよく伝わってきました。

円山小 2年 新山 こなつ さん
手洗いとうがいの大切さが伝わってきました。

円山小 4年 藤原 橙子 さん
「これができたらマスター」という表現と絵がとても分かりやすいです。

円山小 5年 伊部 百合子 さん
ポスターの色遣いや構図がきれいです。

円山小 5年 山本 幸奈 さん
飛沫の飛ぶ距離の例が分かりやすかったです。

札幌白樺幼稚園 年長 苫米地 柚葵 さん
手洗いでウイルスが流されているのがいいですね。

札幌白樺幼稚園 年中 田口 心柎さん
ピカピカに手洗いをしようということがよく伝わってきます。

伏見中 1年 山田 恵莉那 さん
イラストの完成度が高いですね。

伏見中 3年 仲澤 有季さん
標識が効果的に使われています。

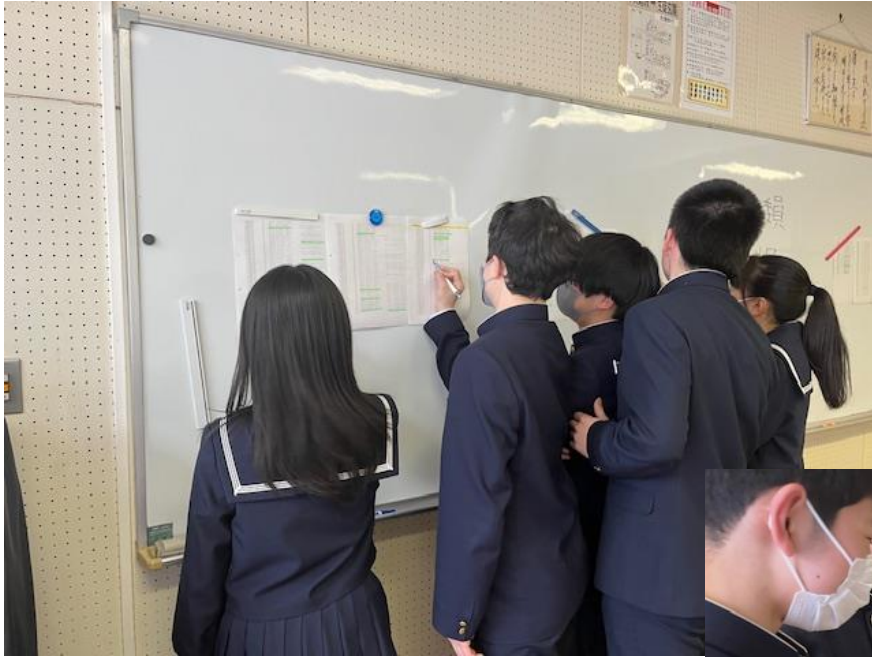
山鼻南小 さわやか委員会
心も洗えるという表現が素敵です。

山鼻南小 さわやか委員会
手洗いをするとと言われるアライグマを効果的に使っています。

南月寒ミニ児童会館 5年 いとう ゆらさん
手洗い前と手洗い後の対比が効果的です。



宮の森中賞 選考の様子





市長賞 医大賞 花王賞
北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
伏見中賞 オレンジ賞 柏中賞
札幌市教育長賞 東京サラヤ賞
北海道私立幼稚園協会賞

円山小 1年 高橋 晴太 さん



医大賞
北海道私立幼稚園協会賞

円山小 2年
熊沢 菜帆 さん



医大賞

円山小 3年
菅戸 挨乃 さん



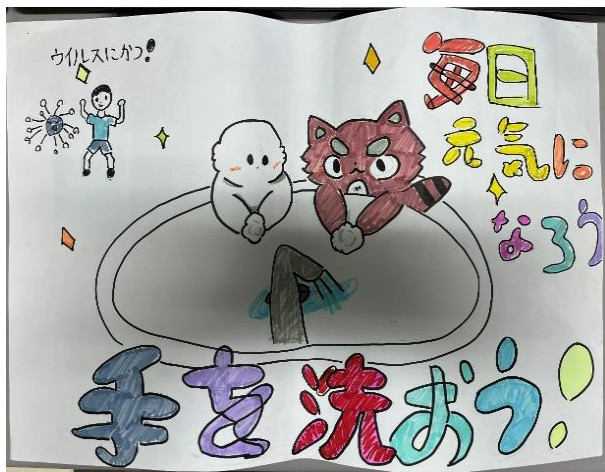
宮の森中賞 医大賞 花王賞 伏見中賞
札幌市教育長賞 柏中賞

円山小 5年
伊部 百合子 さん



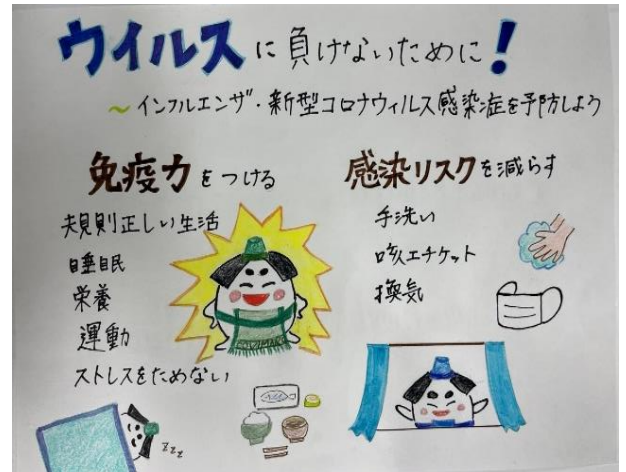
医大賞

山鼻南小
さわやか委員会



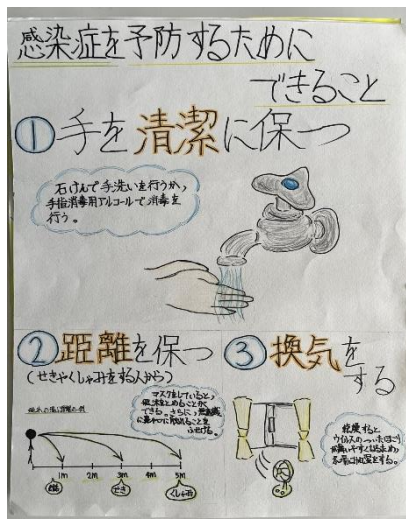
宮の森中賞 医大賞 花王賞

山鼻南小 5年
さわやか委員会

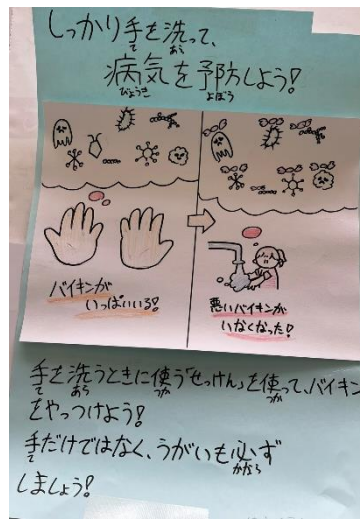


医大賞 花王賞 こびまる賞

伏見中 3年
菊地 美冬 さん



宮の森中賞 伏見中賞
 医大賞 花王賞
 北里大学医療性学部公衆衛生学賞
 円山小 5年
 山本 幸奈 さん



医大賞
 新川中央小学校
 健康委員会



医大賞 札幌市教育長賞
 伏見中 1年
 川副 真依 さん



医大賞
 南月寒小ミニ児童会館 5年
 田代 つむぎ さん



伏見中賞
 年長
 中島 凛咲 さん



宮の森中賞 医大賞
 北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞
 柏中賞
 伏見中 1年
 山田 恵莉那 さん



市長賞 伏見中賞
 花王賞 医大賞
 円山小 3年
 村上 るい さん



宮の森中賞 花王賞
 伏見中 3年
 仲澤 有季 さん

伏見中賞 ポスター・講評

【幼稚園部門】

年長 中島 凜咲 さん・・・9票

- 伝わりやすい絵でよい
- 「てをあらおう」という文字が強調されているし手の絵がうまい
- 色塗りが上手。手の指が5本均等に描けている
- 手洗いの良さを分かりやすく絵に表せている
- 文字やイラストが大きくて見やすい
- 色合いがよく色の使い方がきれい
- ポップで明るくてよい
- 何を伝えたいのか一目でわかる絵でよい

【小学校低学年部門】

円山小 3年 村上 るい さん・・・12票

- 絵がかわいい
- 黄色で明るくすてきな笑顔にひかれた
- パツと目に入る、黄色が鮮やかで目立っていてよい
- 細かい部分まできれいに色塗りされていて上手
- 絵が大きく、文字も見やすい、言葉もわかりやすい
- 駅にあるポスターのように目にとまりやすい

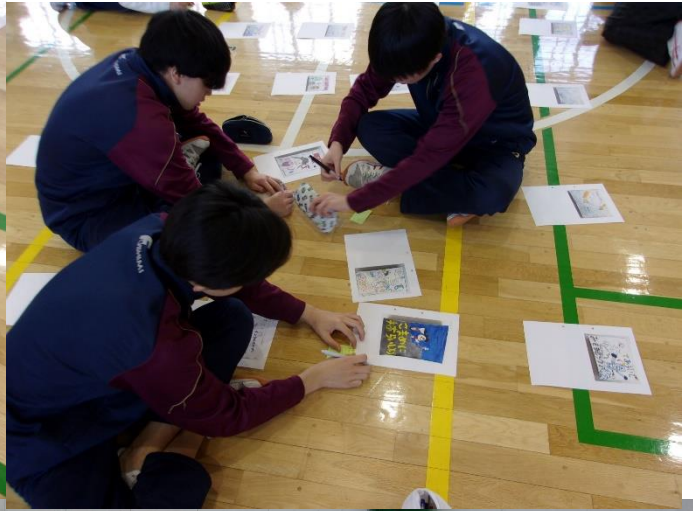
【小学校高学年部門】

円山小 5年 山本 幸奈さん・・・9票

- 丁寧でわかりやすい
- 感染症対策について具体例を分かりやすくかけている。イラストも見やすい
- 色分けがきれいで見やすい
- 要点がしっかりまとまっている



伏見中賞の選考の様子



伏見中賞 川柳・講評

【小学校低学年部門】

発寒西小3年 わた辺 しょう大さん

ばいきんは うんこのなかにも はいってる・・・3票

- ・ 印象に残った・新しい視点でいいと思う・斬新なアイデア

発寒西小3年 石川 はな さん

手あらいは すごくひつよう だいじだよ・・・4票

- ・ 手洗いの大切さがストレートに表現されている
- ・ 小さい子にも伝わりやすそう

八軒北小 1年 おおつか はるな さん

ばいきんを 水でながそう やっつけよう・・・4票

- ・ 語尾に「う」がついていてリズムカルで楽しい雰囲気 좋아요

【小学校高学年部門】

新川中央小 健康委員会

ウイルスも 行動一つで 減る感染・・・4票

- ・ わかりやすい・リズムがよい
- ・ コロナに限らず感染症に関心を持ってそう 좋아요

発寒西小5年 森田さくらさん

バイキンを キレイに流そう 手洗いで・・・3票

- ・ 「バイキン」という言葉が小さい子にも伝わりやすそう
- ・ シンプルでわかりやすい
- ・ みんながわかる言葉を選んでいるところがよい

伏古小5年 三國 由希 さん

よいからだ ぼーとしない うん元気・・・3票

- ・ わかりやすい
- ・ よい身体を保とうと思える前向きなところがよい

【中学校部門】

宮の森中1年 近藤 優吉さん

自粛中 グーグルマップで 一人旅・・・4票

- ・ 発想がよい
- ・ 想像性が広がるような川柳・面白い
- ・ グーグルマップ楽しいよね！行ってらっしゃい

宮の森中 2年 金本 峻 さん

コロナという 王冠被れば 感染者・・・4票

- ・ センスがよい
- ・ 表現が格好いい
- ・ 後でぞわっとくるような怖さもある

講 評

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

今年度も素晴らしい作品が多く、審査が大変でした。しかし、クスッと笑えたり、共感したり、アッと驚いたり、みなさんのコロナ禍での生活が見えたりして、審査中は楽しい時間でもありました。一緒に審査した研究室所属の大学4年生たちは、作者が伝えたいことが一目でわかるポスターや川柳を高く評価していました。これらの作品は、大事な言葉やイラストがはっきりしているという共通の特徴を持っていました。これからも、学んだことを発信する手段として、川柳やポスター作り頑張ってください。



伏見中賞 柏中賞

札幌白樺幼稚園
工藤 早瑛 さん



医大賞

円山小 1年
鈴木 彩心 さん



こびまる賞

円山小 1年 池島 ひまり さん



こびまる賞

円山小 1年
糸尾 凜 さん



宮の森中賞

円山小 1年
山科 萩雅 さん



宮の森中賞

円山小 2年
新山 こなつ さん



宮の森中賞 花王賞

札幌白樺幼稚園 年中
田口 心椰 さん



宮の森中賞 花王賞

南月寒児童会館 5年
いとう ゆら さん



医大賞 伏見中賞 柏中賞

円山小 4年
半田 樹 さん



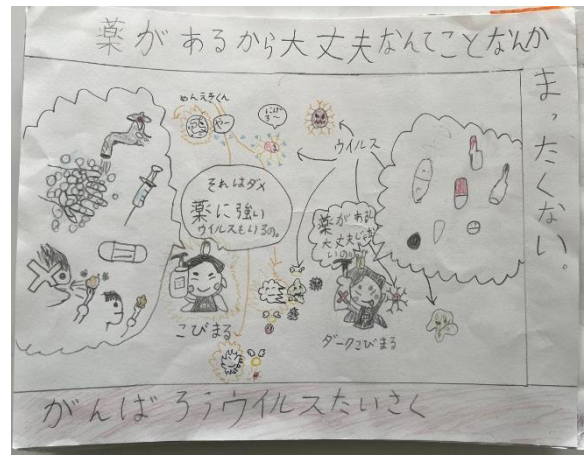
市長賞 医大賞 花王賞

札幌白樺幼稚園 年長
井上 陽葵 さん



医大賞

札幌白樺幼稚園 年長
野呂 遥夏 さん



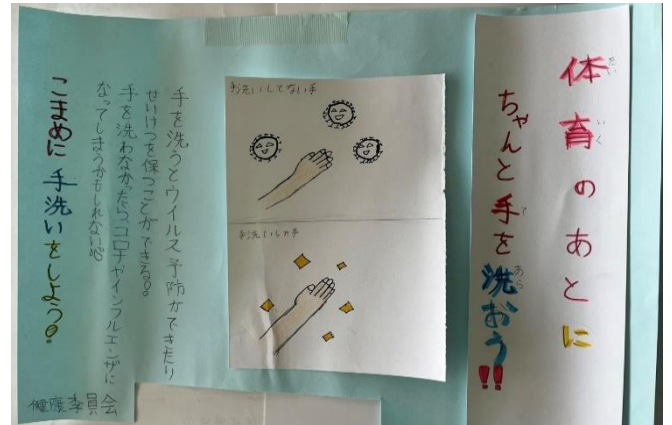
花王賞

円山小2年
三好 悠充 さん



市長賞 花王賞 医大賞 こびまる賞

円山小 5年
田村 百萌 さん



花王賞

新川中央小学校
健康委員会

講 評 医 大 賞：ポスター選出作品

円山小 4年 半田 樹さん

「もこもこ泡レンジャー」というストーリー性のあるポスターで見ていて面白く、想像力豊かな作品だと思いました。絵や色のバランスもカラフルで見やすかったです。

白樺幼稚園 年長 井上 陽葵 さん

全体の色や絵の丁寧さがとても印象的でした。シンプルにわかりやすく、とてもかわいらしい作品だと思いました。

白樺幼稚園 年長 野呂 遥夏 さん

笑顔がしっかり描かれていたことと、ひらがなを上手に書いてメッセージを伝えてくれているところが素敵でした。

山鼻南小 さわやか委員会

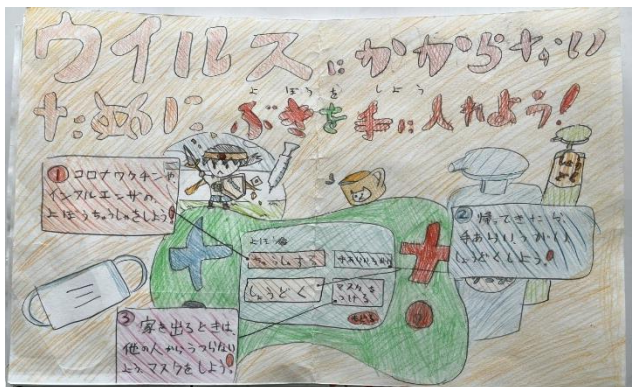
「手だけでなく、心も洗える」というメッセージとハート等のシンボルが、印象的でした。手洗を通して、自分や他者への思いやりや気配り、愛情を感じる作品でした。

南月寒小 6年 藤原 美月 さん

イラストとメッセージがわかりやすく印象的で、色塗りに絵もとても綺麗で丁寧に仕上げられた作品だと思いました。「ウイルス撃退」と書いたマスクにも、予防行動への思いやり力強さを感じるような作品でした。

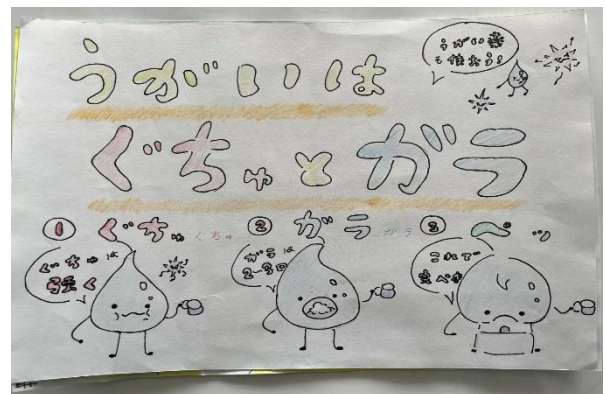
《花王賞》ポスター選定作品

作品No.	コメント
円山小1年 高橋 晴太 さん	ばいきんにさようならしているのが良くわかります。
円山小1年 菅 愛瑠 さん	30秒・手首まであらうことの大切さが伝わります。
円山小1年 村上晴都さん	危機感を感じる色使いで手洗いの必要性を訴えている感じが伝わります。
円山小2年 三好悠充さん	薬に頼らず対策する大切さがわかります。
円山小3年 村上 るい さん	インパクトがあってメッセージが目飛び込んできます。
円山小5年 伊部 百合子 さん	手洗いの様子がリアルな描写で目を引きまます。
円山小5年 田村百萌 さん	この作品を見ると気持ちが引き締まるような気がします。
円山小5年 山本 幸奈 さん	感染対策のポイントが伝わります。
円山小6年 白鳥 みう さん	絵が上手で表現もわかりやすいです。
白樺幼稚園 田口 心椰 さん	絵も字もとっても上手です。ピカピカできたがわかりやすいです。
白樺幼稚園 苫米地 柚葵 さん	バイキンをやっつけてる様子が伝わってきます。
白樺幼稚園 井上 陽葵 さん	手洗いで手がピカピカになる様子が伝わります。
山鼻南小 さわやか委員会	アライグマと一緒に手を洗っている様子がかわいく印象に残ります。
山鼻南小 さわやか委員会	心も洗えるというフレーズがとても良いです。
新川中央小 健康委員会	あらうだけじゃなく“すみずみまで”が伝わってきます。
新川中央小 健康委員会	忘れがちな体育の後の手洗いも進めて行きたいですね。
南月寒小 6年 藤原 美月 さん	ウイルス撃退の力強さが伝わります。
南月寒小ミニ児 5年 いたう ゆら さん	洗ってる手と洗ってない手の違いがよくわかります。
南月寒小ミニ児 2年 たけい さき さん	衛生習慣・節水の意識も本当に大切です。
発寒西小 及川 凜々花 さん	真ん中のメッセージが目に入りやすく、イラストがわかりやすいです。
発寒西小 1年 なかしま ひな さん	泡で手を洗うことの大切さが伝わります
伏見中 2年 瀬川 莉央さん	わかりやすい対策、可愛いイラストで目に留まります。
伏見中3年 中澤 有季 さん	油断は禁物ということがよく伝わります。
伏見中3年 菊地 美冬 さん	感染症と免疫についても触れられていてわかりやすかったです。



医大賞

円山小 4年
安積 咲希 さん



医大賞

円山小 5年
大石 和花 さん



北海道私立幼稚園協会賞
ユニセフ賞
東京サラヤ賞

札幌白樺幼稚園 年長
小玉 達輝 さん

講 評 ユニセフ賞

円山小 1年 菅 愛瑠 さん：
手洗いの目安や、ついつい洗い忘れてしまいそうなところも表現されています

札幌白樺幼稚園 年長 小玉 達輝さん：
石鹸でしっかり手を洗う大切さが、画面いっぱいにげんきに描かれています

発寒西小学校 及川 凜々花 さん：
手を洗うタイミングはとても重要ですね。とても分かりやすく描かれています。

講 評 北海道私立幼稚園協会賞

札幌白樺幼稚園 小玉 達輝 さん
手洗いによって ばい菌がやっつけられてしまう、ばい菌が手洗いを嫌がっている様子が伝わり、手洗いをしなければという思いが伝わります。

円山小 1年 高橋 晴太 さん
手洗いでばい菌にバイバイし、にこにこ笑顔になっている嬉しさが伝わります。

円山小 2年 熊沢 茉帆 さん
シンプルなわかり易い標語で、ポンプから出るシャボン玉を利用したデザインが素敵です。

講 評 東京サラヤ賞

■ポスター

円山小 1年 高橋 晴太 さん
→手洗いでバイキンがいなくなり、きれいな手になった喜びが伝わってきます。

円山小 1年 菅 愛瑠 さん
→指の間や手首など手洗いの重要なポイントが抑えられています。

白樺幼稚園 5歳 小玉 達輝 さん
→手洗いでバイキンをやっつけている様子がよく描かれています。

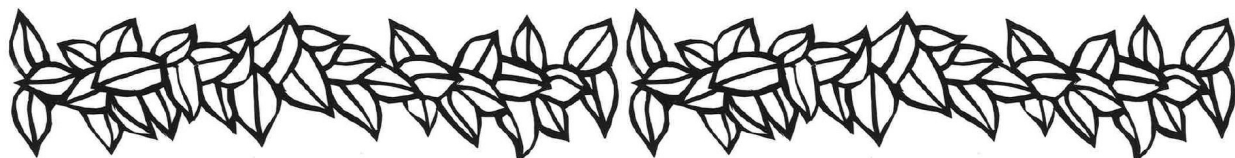
講 評 オレンジ賞 ポスター

白樺幼稚園 5歳 苫米地 柚葵 さん
色使いが豊かです。水が青くてきれいです。

円山小 1年 高橋 晴太 さん
メッセージ性が強いです。

発寒西小学校 及川 凜々花 さん
いつ手を洗えばよいかをわかりやすく表現しています。

予防啓発川柳作品紹介



病理賞

たいさくの こうどうとして こうかいなし

新川中央小
健康委員会

病理賞

てあらいは せかいをすくう スーパーヒーローだ

発寒西小 三年
谷口 洋輔

病理賞

宮の森中賞

手洗いはみんなの健康 守る魔法

南月寒小 四年
さとう あきら

病理賞

医大賞

花王賞

取り戻す みんなの笑顔 予防から

宮の森中 一年
今 実乃生

病理賞

見えないけど 見えたつもりで 予防しよう

伏見中三年
仲澤 有季

札幌川柳社名誉会長賞

札幌国際大賞

5類でも 油断はできない 気をつけて

新川中央小
健康委員会

札幌川柳社名誉会長賞

医大賞

花王賞

手あらいは 命を守る まほうだよ

発寒西小 三年
たかぎ そうた

札幌川柳社名誉会長賞

気をつけて コロナはつよいきけんだよ

南月寒小 四年
丸山 晴生

病 理 賞 講 評 : 川 柳

みんなが作ってくれた川柳をみた瞬間、全員が感染症の内容だけではなく、感染症の対策までも理解しているとわかる作品ばかりと感じました。手を洗おうなどの具体的な内容を織り込み、手洗いなどの基本的な感染症対策が、自分だけではなく、結局は他人や社会にとっても有効と表現されている作品もあり、みんなの表現力に感動しました。

新川中央小 健康委員会：「たいさくの こうどうとって こうかいなし」

感染症対策が、いまの健康を守るためのみではなく、将来的にも有効と表現されており、視野の広い作品です。

発寒西小 三年 谷口 洋輔さん：「てあらいは せかいをすくう スーパーヒーローだ」

感染症に対する手洗い行動は、一見地味に見える一方で、その予防にも重要とする内容が、「スーパーヒーロー」という単語で表現されており、わかりやすい作品です。

南月寒小 四年 さとう あきらさん：「手洗いは みんなの健康 守る魔法」

感染症は個人の問題ではあるが、他者や社会にまで考え方の範囲を拡大し、日々の地味な行動が「魔法」に変わると表現されており、秀逸な作品です。

宮の森中 一年 今 実乃生さん：「取り戻す みんなの笑顔 予防から」

コロナ渦のなかで不自由を強いられて学校生活を過ごした世代が、個人の予防対策で、周囲に笑顔をもたらすと主張する趣旨は、他者へのおもいやりがこめられており、心優しい作品です。

伏見中 三年 仲澤 有季さん：「見えないけど 見えたつもりで 予防しよう」

肉眼でみえない相手に対して、個人の行動がいかに必要かを考えさせる手法として、「見えたつもりで」と具体的に表現されており、心に響く作品です。

講 評 : 医 大 賞

新川中央小 健康委員会：「ウイルスも 行動一つで 減る感染」

人間の健康を害する、たくさんのウイルスがあります。しかし、こうしてうたってくれたように、みなさんの「行動一つ」で、自分やまわりの人への感染を減らすことができますね。

南月寒小 2年 さいとう まお さん：「こびまると 手あらいうがいけんこうに」

手あらい、うがい、こうしたこうどうを、これからもこびまるとやっていきましょうね。それがけんこうにつながります！

宮の森中 1年 伊藤 志 さん：「一プッシュ 守れるものは 無限大」

アルコール消毒の重要性は、コロナウイルスやインフルエンザウイルスではとても大きいものです。ワンプッシュで守れるものは、自分や周囲の健康、自分や周囲の笑顔など。上手に表現してくれました。

宮の森中 1年 加藤 暢 さん：「予防はね 一人じゃないよ チーム戦」

感染症の予防は、ひとりで行うことでは困難ですね。そう、まさに「チーム戦」！ これからもチーム戦で取り組んでまいりましょうね。

宮の森中 1年 十字 琉斗 さん：「コロナ減り 耳をすませば 笑い声」

コロナ禍で辛い学生生活を送ってらっしゃった皆さんも多いことでしょう。皆さんが我慢強く対策を継続したことで、社会全体の健康、幸せ、笑顔が守られ、明るい日々が戻ってきましたね。辛かった日々、そして耐えた日常から、素敵な未来へとつながっていく情景を感じました。素晴らしい！

医大賞

ウイルスも 行動一つで 減る感染

新川中央小
健康委員会

医大賞

花王賞

一プッシュ 守れるものは 無限大

宮の森中 一年
伊藤 志

医大賞

札幌川柳社名誉会長賞

予防はね 一人じゃないよチーム戦

宮の森中 一年
加藤 暢

札幌国際大賞

東京サラヤ賞

自分の身 守るためには 手洗いを

新川中央小
健康委員会

医大賞

勇気とね 気合だけでは 乗りきれん

宮の森中 一年
内野 佑亮

医大賞

こびまると 手あらいうがいけんこうに

南月寒小 二年
さいとう まお

医大賞

全員で 手洗いしよう ピッカピカ

伏見中 二年
落合 素子

医大賞

手あらいは びょうきのよぼう 大切だ

発寒西小 三年
こんの はんな

医大賞

伏見中賞

よいからだ ぼーとしない うん元気

伏古小 五年

三國 由希

医大賞

花王賞

ディスタンス 心と心は 至近距離

柏中 一年

栗木 慶信

医大賞

てあらいを しっかりしている 手はきれい

八軒北小 一年

いけだ しだい

医大賞

油断する その気持ち が 命取り

伏見中 三年

仲澤 有季

医大賞

手洗いで 風邪ひくリスク 減っていく

伏見中 一年

住吉 和眞

医大賞

コロナ慣れ 油断すると 落とし穴

宮の森中 二年

森 咲月

医大賞

コロナ禍で マスクに慣れて 外せない

宮の森中 二年

石黒 朱音

医大賞

免疫力 つけてウイルス やっつける

宮の森中 二年

道下 晃成

医大賞

ウイルスに挑み続ける手洗いで

宮の森中 一年
吉井 華

医大賞

ゼロコロナ大切なのは積み重ね

宮の森中 一年
池上 稟人

市長賞

医大賞

母今日も 除菌と言ってはワイン飲む

宮の森中 一年
近藤 優吉

医大賞

東京サラヤ賞

手洗いでばいきんたちと たたかうぞ

南月寒小 四年
庄司 まお

市長賞

医大賞

お母さん手あらいうがい口うるさい

南月寒小 四年
鈴木 優真

医大賞

花王賞

かぜよぼううがい手あらいわすれずに

南月寒小 二年
高木 かな太

医大賞

てあらいの きわみをめがけて ばいきんO入

発寒西小 三年
さわ田 心太郎

医大賞

手あらいで ばいきんおとす うつつさない

発寒西小 三年
たかね あおい

医大賞

てあらいは じぶんとみんな まもるため

発寒西小 三年

石山 宏樹

医大賞

てあらいを しないときんが あばれるぞ

発寒西小 三年

しづや けいじ

医大賞

オレンジ賞

てあらいは みんなをまもる まほうだよ

発寒西小 三年

しげたか わかな

医大賞

花王賞

札幌市教育長賞

すいみんは じょうぶなからだを つくるもと

発寒西小 一年

ふじかわ あつゆき

医大賞

まだいるよ ゆだんしたら 感染だ

新川中央小

健康委員会

伏見中賞

ウイルスも 行動一つで 減る感染

新川中央小

健康委員会

伏見中賞

花王賞

バイキンを キレイに流そう 手洗いで

発寒西小 五年

森田 さくら

伏見中賞

ばいきは うんこのなかにも はいってる

発寒西小 三年

わた辺 しょう大

伏見中賞

手あらいは すぐくひつよう だいじだよ

発寒西小 三年

石川 はな

伏見中賞

自肅中 グーグルマップで 一人旅

宮の森中 一年

近藤 優吉

伏見中賞

コロナという 王冠被れば 感染者

宮の森中 二年

金本 峻

伏見中賞

ばいきんを 水でながそう やっつけよう

八軒北小 一年

おおつか なぎつね

北海道私立幼稚園協会賞

てあらいは バイキンなくす まほうだよ

発寒西小 三年

なら ゆうか

札幌国際大賞

わっはっは 笑うことでも かぜ予防

宮の森中 一年

中村 朔登

医大賞

コロナ減り 耳をすませば 笑い声

宮の森中 一年

十字 琉斗

札幌国際大賞

てあらいは じぶんのからだ まもるため

発寒西小 三年

山岡 りん

札幌川柳社名誉会長賞

宮の森中賞

オレンジ賞

てあらいは うんめいかえる だいじだよ

発寒西小 三年

谷口 洋輔

宮の森中賞

ウイルスも 行動一つで 減る感染

新川中央小

健康委員会

宮の森中賞

窓を開け お出口あちら ばいばいきん

伏見中 一年

大山 結楽

宮の森中賞

札幌国際大賞

あのときの 手洗い一つで 救われる

柏中 一年

佐藤 新太

宮の森中賞

講 評 【 川 柳 】

南月寒小4年 さとうあきらさん

「手洗いは みんなの健康 守る魔法」

手洗いが感染症対策の基本であることが分かりやすく表現されています。

伏見中1年 大山結楽さん

「窓を開け お出口あちら ばいばいきん」

換気の大切さが分かりやすく表現されています。

柏中1年 佐藤新太さん

「あのときの 手洗い一つで 救われる」

手洗いの大切さが伝わります。

発寒西小3年 谷口 洋輔さん

「てあらいは うんめいかえる だいじだよ」

手洗いの大切さが伝わります。

新川中央小 健康委員会

「ウイルスも 行動一つで 減る感染」

一人一人の確実に行動することが感染症対策に繋がることが表現されています。

札幌川柳社名誉会長賞

ゼロになれば インフル・コロナ していいぞ

宮の森中二年

岡村 沙衣梨

札幌川柳社名誉会長賞

うがいをし 学級閉鎖 防ぎましょう

宮の森中二年

中村 太智

札幌川柳社名誉会長賞

気を抜くな コロナはいつも ねらってる

宮の森中二年

川村 瑠維

札幌川柳社名誉会長賞

全世界 貴方の予防で 救われる

宮の森中一年

須藤 春成

札幌川柳社名誉会長賞

ゼロコロナ 大切なのは 積み重ね

宮の森中一年

池上 稟人

医大賞

ズームでは 顔が集まり 密授業

宮の森中二年

石黒 朱音

医大賞

気づかずに うがい手洗い 習慣で

宮の森中一年

加藤 暢

医大賞

まだいるよ ゆだんしたら 感染だ

新川中央小

健康委員会

花王賞

医大賞

手あらいは 世界でつかう シンボルだ

発寒西小 三年
高はし あんな

医大賞

てあらいは きせつかわらず たいせつだ

発寒西小 三年
おく山 とうご

医大賞

桜咲く 未来のために 手洗いだ

宮の森中 一年
平山 燈良

医大賞

予防はね 笑顔を招く おまじない

宮の森中 二年
荻澤 把乃

医大賞講評:川柳作品

発寒西小 3年 高はし あんな さん

手あらいは 世界でつかう シンボルだ

世界で使うシンボルという言葉に心動かされました。日本のみならず国際社会に目を向けたその視野の広さに感銘を受けました。

発寒西小 3年 おく山 とうご さん

てあらいは きせつかわらず たいせつだ

年中手洗いは大切だという視点を持ち続けることの大切さを教えてくれる川柳でした。とても基本的なことかもしれませんが、意外に忘れてしまいそうな視点だと思います。大事な根本に気づきを与えてくれる川柳という点で選出致しました。

宮の森中 1年 須藤 春成さん

全世界 貴方の予防で 救われる

世界中の皆さん一人一人の予防行動がとても大切な視点だということを訴えかけてくれた川柳でした。「救われる」という言葉にも優しさや気遣いの心が表れているように思います。

宮の森中 1年 平山 燈良 さん

桜咲く 未来のために 手洗いだ

「桜咲く未来」という言葉が前を向いた明るい春の陽気を思い起こさせるような素敵な言葉だと思いました。その言葉と手洗いという大切な予防行動を結び付けていることで、手洗い自体のイメージが、前を向いて明るい気持ちで行う、という明るい行動として表現されていると思いました。

宮の森中 2年 荻澤 把乃さん

予防はね 笑顔を招く おまじない

「笑顔を招く」「おまじない」が明るい願いを込めた言葉のように表現されていると思いました。健康は、人を笑顔にさせる力があるという力強いメッセージも込められた川柳だと感じ、選出致しました。

花王賞

手洗いし 健康保つ 元気な子

伏古小 五年

スコットラナ愛芽良

花王賞

いつかまた 未来のために 今はまだ

柏中 一年

角谷 莉桜

花王賞

手洗いは あわをつけよう ただしくね

八軒北小 一年

みうら かりん

花王賞

ウイルスを強い身体で 迎え撃つ

伏見中 三年

菊地 美冬

花王賞

札幌市教育長賞

手を洗い 守ろう家族と 自分の身

伏見中 二年

河村 希琉

花王賞

よく食べて 早寝早起き 健康に

伏見中 一年

伊藤 庵

花王賞

日頃から 手洗いうがい 積み重ね

宮の森中 二年

山口 哲平

花王賞

積み重ね 手洗いうがいは 思いやり

宮の森中 一年

十字 琉斗

花王賞

油断せず 引くより前に 風邪予防

宮の森中 一年
岡内 淳之介

花王賞

札幌市教育長賞

札幌国際大賞

人のため 自分のために 手を洗おう

南月寒小 四年
駒高 佑介

花王賞

てあらいは じぶんのからだ まもるため

発寒西小 三年
山岡 りん

花王賞

手あらいは ゆっくりあらい よぼつする

発寒西小 三年
寺西 遥希

花王賞

手あらいを できないときは しょうぐくだ

発寒西小 三年
こせきのあ

花王賞

注意せよ 感染予防 忘れずに

新川中央小
健康委員会

花王賞

てあらいで かぜをなくそう げんきなこ

発寒西小 三年
谷口 洋輔

花王賞

ながすとき 30びょうが もくひょうだ

八軒北小 一年
きくち じゅん

《花王賞》川柳選定作品

	作品	コメント
新川中央小 健康委員会	まだいるよ ゆだんしたら 感染だ	普段から油断しないことが大切ということが伝わりました
新川中央小 健康委員会	注意せよ 感染予防 忘れずに	予防の意識が高まる投げかけですね
発寒西小 1年 ふじかわ あつゆき さん	すいみんは じょうぶなからだを つくると	睡眠の大切さが伝わる表現です。
発寒西小 5年 森田さくら さん	バイキンを キレイに流そう 手洗いで	キレイに流すまでが手洗いだと伝わります
発寒西小 3年 こせき のあ さん	手あらいを できないときは しょうどくだ	手洗いでできない時は消毒。そうですね！
発寒西小 3年 寺西 遥希 さん	手あらいは ゆっくりあらい よぼうする	高速手洗いはダメですよ！
発寒西小 3年 たかぎ そうた さん	手あらいは 命を守る まほうだよ	手あらいの効果が伝わります。
発寒西小 3年 山岡 りんさん	てあらいは じぶんのからだ まもるため	手洗いが自分のためだということに気づかされます
発寒西小 3年 谷口 洋輔さん	てあらいで かぜをなくそう げんきなこ	手洗い習慣することで体調管理できますよね
南月寒小 2年 高木かな太さん	かぜよぼう うがい手あらい わすれずに	やらなくてはいけない事がわかりやすく伝わります。
南月寒小 4年 駒高 佑介 さん	人のため 自分のために 手を洗おう	皆の健康のための手洗いということが伝わります
宮の森中 1年 伊藤 志 さん	一プッシュ 守れるものは 無限大	1プッシュで守れる物がたくさんあるというメッセージが伝わります
宮の森中 1年 岡内 淳之介さん	油断せず 引くより前に 風邪予防	「近い未来の為に一緒に目指していきたい！」と感じられる作品でした。
宮の森中 1年 今 実乃生さん	取り戻す みんなの笑顔 予防から	笑顔で過ごせるのが1番ですね。
宮の森中 1年 十字 琉斗さん	積み重ね 手洗いうがいは 思いやり	日々の習慣が大切な事を気づかされました。
宮の森中 2年 山口哲平さん	日頃から 手洗いうがい 積み重ね	流行ってる時だけではなく習慣化することが大切です。
伏見中 1年 伊藤庵さん	よく食べて 早寝早起き 健康に	健康のポイントがわかりやすいですね
伏見中 2年 河村希琉さん	手を洗い 守ろう家族と 自分の身	自分だけではなく家族のみんなを守る、家族思いだと伝わりました。
伏見中 3年 菊池 美冬さん	ウイルスを 強い身体で 迎え撃つ	強い健康な身体には日々の管理が大切です。
八軒北小 1年 きくちじゅん さん	ながすとき 30びょうが もくひょうだ	水で流す時間がたつたわるのでみんなもやってくれそうですね。
八軒北小 1年 みうら かりん さん	手洗いは あわをつけよう ただしね	泡で包み込むことが大切だと伝わります
柏中 1年 角谷 莉桜 さん	いつかまた 未来のために 今はまだ	言葉の組み合わせが上手です。
柏中 1年 栗木 慶信さん	ディスタンス 心と心は 至近距離	コミュニケーションは大切ですよね！
伏古小 5年 スコットナ愛芽良さん	手洗いし 健康保つ 元気な子	元気に生活するには手洗いが大事なのが伝わります！

医大賞

気を抜くな ウイルスは来る 連続で

宮の森中 一年

竹内 順正

医大賞

くり返す うわあごにつく 苦い味

柏中 一年

佐藤 千哲

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

気をつけて 初心忘れず 予防する

宮の森中 一年

佐久間 日向

北里大学医療衛生学部公衆衛生学賞

ばいきんは 知らないあいだに ついている

発寒西小 三年

中村 そうた

医大賞

しっかりと 手洗いうがいで 対策を

宮の森中 二年

荻原 沙英

医大賞

ディスタンス だけど心は 密でいい

宮の森中 二年

京田 真弥

医大賞

あの頃を 思い出そうよ 笑い声

宮の森中 一年

濱 光騎

医大賞

手洗いし 皆の笑顔 守り抜く

宮の森中 一年

光部 心香

医大賞

人を守るこまめな手洗い 大切だ

宮の森中 一年

川田 万莉枝

医大賞

手洗いは 想っていたより 予防です

宮の森中 一年

川岸 珠生

医大賞

今年度 コロナに負けるな 手あらいで

南月寒小 四年

田中 柊有

医大賞

てあらいで ばいきんたおす がんばるぞ

発寒西小 三年

手塚 耕生

オレンジ賞

ハイタッチ 笑顔の前には 手を洗おう

宮の森中 二年

山本 直之

市長賞

マスクでもきつと素顔は 笑ってる

宮の森中 一年

竹本 夏乃子

市長賞

手あらいは かんたんだけど 大事だよ

発寒西小 三年

もりたか こまり

市長賞

東京サラヤ賞

うがいしよう よぼうのために かぜたいじ

八軒北小 一年

さかもと みれい

講評

オレンジ賞 川柳

発寒西小 3年 しげたか わかな さん

「てあらいは みんなをまもる まほうだよ」

手を洗う簡単な行為が一番良い方法だということをわかりやすく詠んでくれました。

発寒西小 3年 谷口 洋輔 さん

「てあらいは うんめいかえる だいじだよ」

講評：手洗いがどれほど大事なことがよく表現されています。

宮の森中 2年 山本 直之 さん

「ハイタッチ 笑顔の前には 手を洗おう」

情景が浮かんできて、手を洗わなければと思わせる作品です。

講評 東京サラヤ賞

新川中央小 健康委員会 「自分の身 守るためには 手洗いを」

➔感染症から自分を守るための大事な行為である事が伝わってきます。

南月寒小 4年 庄司 まお さん 「手洗いでばいきんたちと たたかうぞ」

➔手洗いは感染症対策の第一歩ですね。

宮の森中 2年 秋山 翔輝 さん 「感染症 予防は手洗い うがいから」

➔感染症にかかってからではなく予防が大事ですね。

八軒北小 1年 さかもと みれいさん「うがいしよう よぼうのために かぜたいじ」

➔手洗いでだけでなくうがいもする事で、より一層カゼを予防する事ができますね。

医大賞

アルコール 置いてるだけじゃ 意味がない

宮の森中 二年

島田 祐季

医大賞

仲間との笑顔守ろう 手洗いで

宮の森中 一年

佐藤 瑞紀

医大賞

かえったら 手あらいうがい ぜったいに

南月寒小 四年

對馬 綸丸

医大賞

手あらいを 毎日しよう たのしいよ

発寒西小 三年

石田 みのり

医大賞

手あらいを きちんとしたら いい気持ち

発寒西小 三年

伊藤 ひな

講評

発寒西小 三年 伊藤 ひなさん

『手あらいを きちんとしたら いい気持ち』

講評：手洗いを適当にすませたとき、なんとなくもやもやした気持ちになることを思い起こさせてくれる作品です。

発寒西小 三年 石田みのりさん

『手あらいを 毎日しよう たのしいよ』

講評：手洗いを楽しんですることはとても大事ですね。明るい気持ちになれる作品です。

南月寒小 四年 對馬 綸丸さん

『かえったら 手あらいうがい ぜったいに』

講評：手洗いだけでなくうがいも忘れてはいけません。シンプルに強いメッセージが伝わってきます。

宮の森中 一年 佐藤 瑞紀さん

『仲間との笑顔守ろう 手洗いで』

講評：少しずつ戻ってきた友人・知人と楽しむ生活を、一人一人の心がけによって皆で守っていきたい、そんな決意を感じられます。

宮の森中 二年 島田 祐季さん

『アルコール 置いてるだけじゃ 意味がない』

講評：今やどこでも見かけるアルコール消毒剤ですが、実際使う人は減ってきて、形骸化していると感じられますね。手指消毒の意義、効果について今一度考えさせてくれる作品です。

ユニセフ賞

手洗いを食べる前には かならずね

八軒北小 一年

えんどう さくほ

ユニセフ賞

冷たすぎ それでも手洗い 身を守る

宮の森中 一年

十字 琉斗

ユニセフ賞

せっけんをしっかりとつかおうしっかりと

南月寒小 四年

堀川 碧樹

東京サラヤ賞

感染症 予防は手洗い うがいから

宮の森中 二年

秋山 翔輝

講評 ユニセフ賞

八軒北小学校1年 えんどう さくほ さん
「手洗いを 食べる前には かならずね」
手から口へとばい菌が入らないようにするためには、食事の前が大切です。「かならず」と心がけることもとても大切です。

南月寒小学校 4年 堀川 碧樹さん
「せっけんを しっかりとつかおう しっかりと」
「しっかりと」を繰り返すことで、せっけんを使った手洗いの大切さが伝わってきます。

宮の森中学校 1年 十字 琉斗さん
「冷たすぎ それでも手洗い 身を守る」
寒い冬はついさっとすましてしまいたくなりますが、冷たい水でも手洗いをおろそかにしてはいけませんね。

講評 北海道私立幼稚園協会賞

川柳
発寒西小学校 3年 なら ゆうか さん

てあらいは ばいきなくす まほうだよ
手洗いの大切さと効果が伝わります。難しいことではないけれどついうっかり、雑になりがちな手洗いの継続が大事だということが分かります。

謝 辞

本活動にご協力頂きました

札幌医科大学医学部病理学第二講座 教授 小山内 誠先生、
小林 幸太先生、時沢 亜佐子先生、松田 慶郎先生
高山 喜八郎先生、寺本 瑞枝先生、大柳 佳喜様、野家 真一様、野家 晴代様、
札幌医科大学医学部衛生学講座 教授 小林 宣道先生、講師 川口谷 充代先生、
札幌医科大学医学部医療人育成センター 磯山 響子先生、
札幌川柳社名誉会長 岡崎 守先生、
札幌医科大学経営企画課 清水 様、阿部 露美様および職員の皆様
札幌医科大学画像映像支援部門 佐藤 英高様、濱崎 弘志様、紺谷 敦之様、
北里大学医療衛生学部公衆衛生学講座 教授 内藤 由紀子先生および学生の皆様
日本女子体育大学 教授 助友 裕子先生および学生の皆様
札幌国際大学短期大学部 林 二士 先生および学生の皆様
NPO法人コミュニティーワーク研究実践センター 副理事長 寺田 陽子様、
北海道おやこ新聞 松田 みほ様、
花王株式会社様、
東京サラヤ株式会社様、
北海道菅公学生服様、
竹山株式会社様、
日本ユニセフ協会様、北海道ユニセフ協会様
北海道私立幼稚園協会様、
札幌市様、
札幌市保健所企画担当部ならびに感染症対策課様、
札幌市教育委員会様、
札幌マタニティウイメンズホスピタル様、
北海道新聞様、
NHK札幌様、

その他ご協力頂きました全ての皆様に感謝申し上げます。

作品集の枠組は元小学校教員、元児童会館館長 高山喜八郎先生の切り絵作品です。

本活動は文部科学省科研費基盤 (C)、オレンジ基金、2023年度札幌医科大学学術振興費からの助成を受けて行われました。花王株式会社、東京サラヤ株式会社から泡石鹼、消毒液、ノベルティ等の寄付を受けました。花王株式会社、東京サラヤ株式会社等、出賞された方々から子ども達への賞品の提供を受けました。

本年度は札幌医科大学にて授賞式を行う予定です。残念ながら全員をご招待することは叶いませので、受賞者様の中から条件の下、選ばせていただきます。その他の受賞者様には各学校にて受賞を讃えてくださいますようお願い申し上げます。詳細は後日、札幌医大ホームページ (<https://web.sapmed.ac.jp/>) にその様子を近日中に掲載予定です。